



勸興小学校だより

児童数 321 名

令和2(2020)年6月24日 第6号 文責 校長 陣内富子

傘を差して登下校OK 学校再開後1ヶ月を経過し、コロナの時代の「新しい学校生活」を進めているところですが、気温と湿度の上昇に注意が必要となってきました。熱中症対策として、まず睡眠と朝食が重要です。さらに、準備物としては、登下校と外での活動時には、必ず帽子着用としています。直射日光や怪我から頭部を守るためです。また、今後は猛暑となる日もあるため、晴れの日でも傘を差して登下校することもOKです。日傘代わりになり、友達との距離をあけることにも有効です。ただ、荷物も増えるため、安全への注意が必要となりますので、お子様とご相談ください。



大雨に備える ～感染症対策と共に、防災意識を高める～

6月6日(土)に続いて、6月18日(木)に2回目の町区別集団下校訓練(教職員引率)を実施しました。大雨を想定して、どのように行動するのか対応力を身に付けるためです。町区別の集団下校では、町区別の教室からまっすぐ下校できるように子供たちは靴や傘も持って移動し、並んで帰る練習をしました。今年度はコロナ対策として密集を防ぐために、まっすぐ町区別の教室に分かれるところが大きなポイントでした。しかし、これが功を奏しました。ある程度の人数に限られていたので、落ち着いて行動する様子が見えなくなりました。

◇2回目の訓練で見えてきた課題

2回目の訓練日は平日だったためか、ご家庭の都合で下校先が自宅ではない子供たちがいることが分かりました。曜日によって違う場合もあるようです。今後は、局地的に急激な天候悪化も予想されることから、そういう時はどこへ下校するのか予めご家庭で確認しておいてくださるようお願いいたします。個別の理由で車でお迎えに来られる方は、集団下校の児童が下校した後に入場をお願いしています。校地内の安全を守るためにご協力ください。



◇「児童引き渡しによる下校」をお願いする場合の注意点

5月22日付け配付文書でお知らせしたように、天候の状況により、集団下校よりもさらに素早く確実に保護者の方に児童をお返しすべきという判断に及んだ場合は、お迎えをお願いすることになります。その場合は、密集を避けるために、以下の点についてご協力ください。

- ① 校地内の安全を守り、円滑に児童引き渡しができるように、お迎えは**徒歩**でお願いします。校地内への車の乗り入れはお控えください。周辺の有料駐車場をご利用ください。ただし、児童が松葉杖や車椅子等を利用している場合は、個別に対応いたします。
- ② 児童は各学級の教室に待機します。兄弟姉妹については、**最年少の弟妹の学級**に集まって待機します。なお、現在4年生の教室は南側管理棟2・3階にあります。
- ③ コロナ対策として、**校舎内は一方通行**とします。入場は必ず東側昇降口・玄関から入り、西側1階南向き出口から南側へ退場してください。
- ④ 保護者の方が校舎へ入場される際には、傘袋と下足用袋をお渡しします。
- ⑤ 学級担任以外の少数の職員で、保護者の方の誘導をします。ご協力ください。

※連絡はメールで行います。

いじめをしない、いじめを防ぐ取り組み

◇6月実施の「いじめについてのアンケート」結果

学校だより前号でお知らせしていた6月5～12日に実施した「いじめについてのアンケート」を集約しました。校長が開封し、内容によっては保護者の方と電話でお話し、今後につながるように共有しました。今回のアンケートでは「あなたのお子さんはいじめを受けていますか？」について「ア 受けている」と回答された方はいらっしゃいませんでした。「イ 受けたことはあるが、最近はない」と回答された方は9名おられ、改善したことを確認することができました。

◇いじめ防止対策委員会・拡大委員会

6月22日(月)、外部委員3名(学校評議員代表、PTA役員代表、スクールカウンセラー)の皆様を迎えて、校内委員5名の職員と共に、本校のいじめに係る対策委員会を行いました。上記に示したようないじめ防止に係る本年度の取り組みと、昨年度3学期から現在までのいじめ事案及びその解消についてお伝えし、今後に向けて意見交換をしました。外部委員の皆様からは、「学校の取り組みを知り安心した。いじめになる前の段階で担任が関わったことで、友達との関係づくりにつながる行動の選択を子供自身ができた。」「きめ細かく対応されている。事案についての対応の報告もなされている。」「早期発見、早期対応ができています。いじめに関わる双方の子供の指導をすることが大切」等、ご意見をいただきました。参加した職員からは、小さな変化を見逃さないようにしていることや、毎月実施しているアンケート後のケアを大事にしていること、本年度は2回の実施を予定しているQ-U(子供たちのやる気と学級の居心地のよさを見取るアンケート)の効果的活用を目指すことなどをお伝えしました。

◇ひびきあいタイム ～5月26日(火)、6月23日(火)の取り組みから～

5月のひびきあいタイムでは、「友達のよいところ見つけ」をしました。よいところを見つける活動は、見つける子供にとっても、見つけてもらった子供にとっても、心地よさがあります。自分も友達も大切にできる心情を育むことができます。右の写真のように掲示して紹介しています。



6月は、人権についての話を聞くと共に、ぼかぼか言葉、ちくちく言葉について考える活動をしました。ぼかぼか言葉はよいところを見つける活動と似ています。言った人も言われた人も心がぼかぼかになる言葉だからです。逆に、言われたときはすぐに気づくけれども、言ってしまったときに意外と気づかないことがあるのが、ちくちく言葉です。ひとの痛みを感じることができる、相手を思いやる気持ちを育むように取り組んでいきます。

◇体罰(教職員の指導に関する)アンケート

上記いじめについてのアンケートと同時に実施した教職員の指導に関するアンケートへのご協力、ありがとうございました。全て校長が開封しました。体罰はありませんでした。引き続き、子供たちが安全で安心な学校生活を過ごせるよう体罰禁止の徹底を図ってまいります。

◇Q-Uアンケート実施(次週1回目実施予定)

子供の様子や学級集団の状態を客観的に把握し、対応方針を決めて指導に生かします。